

全国テニス協通信 新日本スポーツ連盟テニス協会機関紙部
<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/toyofuku/tsushin/>

第4回 ベテランテニス大会 in 福岡

2002年3月28~29日に福岡、博多・ホテル中道テニスコートにて、今年もベテランテニス大会が開催された。

このリゾートホテルは国有地のなかにあつてゆったりしている。コートも松林に囲まれて、観戦するにも芝生に座ってリラックスしながら・・・

どうも2日目が雨になりそうだということで、初日は5時までゲームをしました。桜並木や海辺の散策の時間がとれずちょっと残念。

あんのじょう2日目は試合開始30分すぎに雨が降り出してしまった。

それでも、順位の決着がつかない120歳MDは皆でコートの水をかいたして、小雨のなかで試合を続行した。

以下結果。



クラスA(男子70歳以上の部)

	選手名	A	B	C	D	成績	順位
A	長江剛(岡山)・柿原憲二(熊本)		6-1	6-2	6-4	3-0	1
B	浅利匡(高知)・仁井田光(高知)	1-6		3-6	1-6	0-3	4
C	福丸浩(福岡)・戸上政一(福岡)	2-6	6-3		6-3	2-1	2
D	大森靖弘(岡山)・藤原昇(岡山)	4-6	6-1	3-6		1-2	3

クラスB(男子60歳以上の部)

	選手名	A	B	C	D	E	F	成績	順位
A	森田博(京都)・高田俊彦(神奈川)		6-1	6-0	6-1	6-1	6-0	5-0	1
B	永田和夫(大阪)・小東喜久次(大阪)	1-6		1-6	1-6	5-6	6-3	1-4	5
C	多和教育(岡山)・豊田新一(岡山)	0-6	6-1		6-4	1-6	6-3	3-2	4
D	松原俊寛(奈良)・西牟田満彦(奈良)	1-6	6-1	4-6		6-2	6-4	3-2	2
E	大場透(大阪)・本郷雄二(大阪)	1-6	6-5	6-1	2-6		6-2	3-2	3
F	三浦涉(福島)・安斎三郎(福島)	0-6	3-6	3-6	4-6	2-6		0-5	6

クラスC(男子50歳以上の部)

	選手名	A	B	C	D	成績	順位
A	児林茂(神奈川)・鹿沼高明(神奈川)		6-1	6-2	6-5	3-0	1
B	中村征二(和歌山)・村岡吉雄(和歌山)	1-6		1-6	0-6	0-3	4
C	古見一雄(大阪)・桜井四郎(埼玉)	2-6	6-1		1-6	1-2	3
D	菅井喜郎(京都)・村中藤彦(大阪)	5-6	6-0	6-1		2-1	2

クラス D (女子70歳以上の部)

	選手名	A	B	C	D	E	F	G	成績	順位
A	平石治枝(東京)・橋本道子(京都)		4-6	0-6	6-4	3-2	6-5	2-6	3-3	5
B	樋口洋代(福岡)・久永喜久美(福岡)	6-4			6-3	6-2	2-6	5-6	3-2	4
C	松島紀久子(岡山)・斉藤恵美子(東京)	6-0			6-0	6-1	6-0	6-1	5-0	1
D	安元昭子(福岡)・牧元桂唯子(鹿児島)	4-6	3-6	0-6			2-6	DEF	0-5	7
E	大森智子(岡山)・宝満蒼生子(鹿児島)	2-3	2-6	1-6			3-6	0-6	0-5	6
F	小堀浪子(福岡)・山北満寿子(東京)	5-6	6-2	0-6	6-2	6-3			3-2	3
G	橋口和子(鹿児島)・寺脇敬子(鹿児島)	6-2	6-5	1-6	DefW	6-0			4-1	2

クラス E (女子60歳以上の部)

東 予選リーグ

	選手名	A	B	C	D	E	成績	順位
A	吉野昌子(東京)・畔川和子(東京)		6-3	6-3	6-4	5-6	3-1	2
B	吉田嫩江(福岡)・松尾英子(福岡)	3-6		3-6	2-6	4-6	0-4	5
C	木野田富士子(高知)・堀澄子(高知)	3-6	6-3		1-6	1-6	1-3	4
D	三田託子(福岡)・中尾美由紀(福岡)	4-6	6-2	6-1		2-6	2-2	3
E	小合和子(岡山)・多和シズ子(岡山)	6-5	6-4	6-1	6-2		4-0	1

西 予選リーグ

	選手名	A	B	C	D	E	成績	順位
A	白水久美江(福岡)・安藤文子(福岡)		6-0	6-0	6-0	6-5	4-0	1
B	田中澄子(岡山)・若林千恵子(岡山)	0-6		6-3	6-0	3-6	2-2	3
C	尾辻弥栄子(福岡)・市岡照子(福岡)	0-6	3-6		6-3	3-6	1-3	4
D	小東房枝(大阪)・浅井しずえ(福岡)	0-6	0-6	3-6		1-6	0-4	5
E	宮本節子(岡山)・染矢松子(岡山)	5-6	6-3	6-3	6-1		3-1	2

1位対戦: 小合和子・多和シズ子 4-6 白水久美江・安藤文子

2位対戦: 吉野昌子・畔川和子 2-4 宮本節子・染矢松子

3位対戦: 三田託子・中尾美由紀 4-5 田中澄子・若林千恵子

4位対戦: 木野田富士子・堀澄子 3-4 尾辻弥栄子・市岡照子

5位対戦: 吉田嫩江・松尾英子 3-5 小東房枝・浅井しずえ

クラス F (女子50歳以上の部)

	選手名	A	B	C	D	成績	順位
A	竹崎美保子(福岡)・木内満子(福岡)		1-6	1-6	5-6	0-3	4
B	千葉恵子(岡山)・曾根清子(岡山)	6-1		6-3	6-1	3-0	1
C	結城美治代(福岡)・明鹿野裕子(福岡)	6-1	3-6		4-6	1-2	3
D	中村富佐子(和歌山)・笹木まち子(和歌山)	6-5	1-6	6-4		1-2	2

クラス G (120歳ミックスダブルスの部)

	選手名	A	B	C	D	E	F	G	成績	順位
A	土居喜代(高知)・土居栄城(高知)		6-0	1-6	6-5	6-5	6-1	5-6	4-2	3
B	栗林法嗣(和歌山)・稲田テル子(和歌山)	0-6			6-2	2-6	6-4	2-6	2-3	5
C	長谷川宏(愛知)・長谷川玲子(愛知)	6-1			6-1	2-6	6-0	6-3	4-1	1
D	鎌田茂夫(岡山)・下川美江子(岡山)	5-6	2-6	1-6			6-5	2-6	1-4	6
E	鍵山暁澄(京都)・村中光子(京都)	5-6	6-2	6-2			6-0	1-6	3-2	4
F	土居淑子(東京)・三浦二郎(東京)	1-6	4-6	0-6	5-6	0-6			0-5	7
G	山川浩(愛知)・磯部千代子(愛知)	6-5	6-2	3-6	6-2	6-1			4-1	2

和歌山の全国大会は大成功! 次は東京有明で

— 冬の理事会 in 大阪 —

1月26、27日に大阪で全国理事会が開催されました。

2001年スポーツ祭典

全国で13,022人(昨年12,693人)の参加があったが、**壮年シングルス予選の参加者不足**で苦労している県が多かった。

2003年以降の壮年シングルスの開催方法について再検討していくこととなった。

第13回全国テニス選手権大会(和歌山)

大会結果については前のテニス協通信での報告の通りだが、**試合内容もすばらしく多くの観客があつま**って大会が盛り上がった。うわさでは全国大会当日、テニスプレーヤが、サンピアに集まったために、和歌山のほかのテニスコートで閑古鳥が泣いていたとのこと。うそのような本当の話・・・

各方面から評判のよかった**和歌山の運営**については、和歌山テニス協の**全クラブが運営に参加**し、且つ、皆さん、よく働いてくれたことが成功に結びついた。スタッフを受付/アンパイヤ/パンフレット作成/広告の4つのグループに分けて活動を行った。

アンパイヤについては、事前に、今村さんが和歌山におもむき、**ロービングアンパイヤ講習**をおこなった。30名をこえる参加者があったとのこと。

運営に関しても、田中さんが和歌山との**事前打ち合わせ**を十分に行っていたことで当日の運営が非常にスムーズにいった。

実際に動く人たちと直接話ができる体制の重要性を実感したとのこと。今後の大会にもぜひ生かしてほしいですね。

選手派遣補助額の統一化に関してもさまざまな意見がでて議論され、以下のことが確認されました。

- ・ 各県の財政状況の違いから一度に統一してしまうことはできない
- ・ 参加費、宿泊費、レセプション補助を原則化していく
- ・ 第二代表は、ワイルドカード扱いとし、参加費のみの補助としていく

(第二代表とは、関東ブロック開催大会などで、関東ブロック県は2エントリーとしている2番目の代表のこと。前年度優勝者の扱いはこれに含まれない)

第24回全国スポーツ祭典テニス大会(東京)

今年、11月9日、10日(東京・有明)にて開催が決定! 準備委員会が発足した。活動はこれから・・・

第14回全国テニス選手権大会

2003年第14回全国テニス選手権大会は**中部東海ブロック**で開催する。三重を第一候補としている。



大阪 志賀理事長



今後の予定

- 5月18日 常任理事会(名古屋)
- 7月13・14日 夏の理事会
- 11月8~10日 第24回全国スポーツ祭典テニス大会(東京)

関東ブロックテニス学校 盛況のうちに開催 ～ 28名の参加で実りあるテニス学校でした ～

10月20日有明テニスコートで開催された、関東ブロックテニス学校は、晴天に恵まれ、東京をはじめ、埼玉、千葉、神奈川から28名の参加で開催されました。

今回は新しい制度になってはじめて関東ブロックで取組まれた。参加者の大半がテニスコート養成者(初めての資格取得者)が占めました。

全国テニス協会は1000名のリーダーを育てようと決めています。大きく組織がのびるときその中心となるリーダーが不足しては伸び悩みになります。これからも計画的に新しいリーダー育成と組織拡大に努力したいものです。

今回は特別講師に、元全日本女子チャンピオン(80、91年)の坂口(旧姓岡川)恵美子さんをお招きしました。

また、新テキストを中心に、全国テニス協から、田中靖久さんに来てもらい「最新のテニス技術について」、講義とマスター養成コースを担当してもらいました。

東京から新全国テニス協会 理事長 村田博さんに研修コース、東京都テニス協会 副理事長 三浦二郎さんが、「スポーツ連盟のあゆみと指導員の任務」の話とテニスコーチ養成コースを担当してもらいました。

講座は、三浦さんがスポーツ連盟の創立時(新日本体育連盟と呼称)のスポーツ環境と連盟創立のいきさつから最近のスポーツ界における社会問題(リストラ、行政のさぼり)から「サッカーくじ」によるスポーツ振興の問題点等の話と、最後にリーダーの任務について、50万の連盟を作り上げる中心となって働いてほしいなどを話された。

田中技術部長は、テキストにはない、最近のテニス技術や、からだの動きとテニスプレーの関係について話されました。

午後からは、全員コートで坂口さんの、実技指導を受け、彼女の実践から学んだ指導と、試合の中で生かせる実技を約1時間行い、4面を使い、養成と研修コースを各講師が分担して行いました。

さすが皆さん指導者を目指すだけあり、最後まで、熱のこもった学校となりました。

ボールだしテストに緊張

実技では理解が早くそこそこでしたが、ボールだしテストでは、緊張してしまい「なんでー」といって目標点に着地しないで苦労していました。

最後に事務連絡と坂口さんが最近出版された「リキ丸のテニス gave れた贈り物」のサイン会を行いました。

坂口さんの実技指導

さすが全日本のトッププレイヤーのテニスでした。ストロークでもサーブでもただ打っているだけでなく、説明もわかりやすく、なるほどと感心してしまいました。

サーブの実技もストレート、スライス、トップスピン等をそれぞれの体の使い方、コースのねらい方を実技デモを入れながら、指導面でも一流を感じました。

坂口さん談

「皆さん、テニスが好きで、真剣さに感心しました。今後の活躍に期待しています」と又の機会を約束してくれました。

村田学校長の話

関東ブロックテニス学校の開催が名実ともに全地域参加でうれしく思います。東京、埼玉、千葉、神奈川から参加いただき感謝します。新しい制度で、初めての為、皆さんの理解が不足だったり、主催者側の勘違いなどで若干ご迷惑をおかけしています。

皆さんがクラブで地域で、活動の中心となり、連盟の組織を大きくしてください。

(とうきょう テニスニュース☆チャレンジ&フェアプレーより)



第25回定期全国総会報告 永谷さん

3月16,17日東京電通生協会館で第25回定期全国総会が開催された。

テニス関係者では全国テニス協会の代議員として村田、土居、菌村(東京)、須永(埼玉)、今村(愛知)、都道府県代議員として青木(北海道)、三浦(東京)、大石(静岡)、松岡(京都)堀(和歌山)、理事として永谷(静岡)が出席した。



今回の総会では「スポーツ愛好者に信頼される活動と運営で飛躍的な前進を実現しよう」が掲げられ、通常の議案に加えて規約改定も提案された。各議案満場一致で可決され役員選挙は投票で行われ、理事長が長尾氏から永井氏に代わり(長尾氏は会長へ)女性理事が5名、20歳台、30歳台で各1人理事となり女性の起用と若返りがはかられた。

次期の役員としてテニス協関係者は、全国連盟評議員として村田、今村、理事として永谷、全国副理事長として京都から松岡氏が決定した。

関西ブロック会議

4月13日(土)大阪テニス協事務所にて、関西ブロック会議を開催しました。山本(滋賀)、田中(大阪)、安川(兵庫)、人見(京都)、豊福(京都)の5名の参加があった。

6月9日(日)に開催される関西ブロックミックスダブルス大会の運営は今年は滋賀に決定。来年は和歌山の方向で調整することに。また、優勝者を対象に全国大会の出場枠を確保できるよう、全国に要望していくことが決まった。

奈良県大会の開催については、コートの確保に問題があり、具体的は話しにいたらなかった。コートを確保するためには、奈良の協会の発足が不可避であり、そのための協力を進めていくことになった。

来年1月の関西ブロックのテニス学校の開催の協力や、年2回のブロック会議の定例化についても確認した。



◆ 各地からの便り

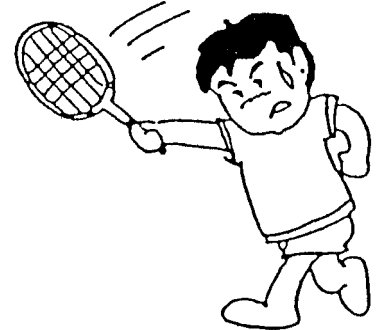
東京 盛況の関東ブロックテニス学校についての記事。坂口さんが特別講師としてこられたとのことで、どうしても話題がそちらにいきがちですが、講義、実技とも盛りだくさんの内容ですね。(とうきょう テニスニュース☆チャレンジ&フェアプレー)

板橋 板橋区連盟のホームページを開設されました(<http://homepage2.nifty.com/sports-itabashi/>)。また、セルフジャッジの選手の義務として2002年はネットの高さを測る行為の徹底をはかるとのこと。忘れがちですが、大切なことです。



神奈川 テニス協の年間行事のお知らせ。春の大会の案内。春の大会では、テニス教室も開催されるのですね。子供 500 円なんて、これで、おと~ちゃんも胸をはってテニスができる・・・(テニス協通信)

多摩川 多摩テニスクラブのホームページ(<http://www5d.biglobe.ne.jp/~tama2537/>)が開設され新会員を募集することになりました。新会員の募集もされています。ところで、このホームページを作成された田宮さん、趣味がテニス以外にランキング、スキューバダイビング、スキー、デジカメ・・・と幅広い。新しいメンバーの加入でさらに活動の幅も広がってすばらしいこと。(PLAY TIMES)



石川 「スポーツのひろば」2002年1月号の長尾前理事長の平和アピールの記事「中田もトッティも」を取り上げています。この記事はアメリカ自爆テロの一件が中心ですが、こここのところ、中東・・・でどんぱちやっています。いつまでたっても、やっています。いつまでやるのでしょうか・・・(テニスのひろばいしかわ 2002)

兵庫 大会アンケート集計結果が出ています。「集計結果で気づいたことは、テニス協議会の大会に5回以上参加されている方が半数近い(47.8%)のに、テニス協議会に加盟しておられない方が 76.1%と多いことです。」・・・ということは、こういう方たちがすべて、加盟すれば会員倍増も現実？(テニスをする仲間)

京都 今年から、2回目のジュースよりノーアドバンテージを導入しました。導入当初の大会で、運営の混乱を予想していましたが、運営クラブの活躍と参加者の理解により、スムーズに導入できました。すばらしい・・・。
昨年度のランキングが発表されました。全国大会でも活躍した面々が今年も上位を占めました。

◆ 編集後記

ここ数年、自身の大会参加は低調だったのですが、昨年秋ぐらいから、意識して大会にエントリーするようになってきました。各地から届く大会の案内や、結果みて、皆さん、がんばってるなあ・・・という気持ちから、僕もがんばるぞう~って気持ちに変わってきました。



がんばるぞう~って思いすぎたのか、エルボーになってしまいました。今では少し、ましになりましたが、一時はラケットがもてないほどでした。調子に乗るといけません。

新年度の1号を発行することができました。昨年はなかなか、定期的発行することができずにご迷惑をおかけしました。今年度はなんとか軌道に載せていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

ぷく

「スポーツのひろば」を購読しましょう!

購読の申込、問い合わせは各都道府県協(議)会まで。